西置賜建設発生土改良センター

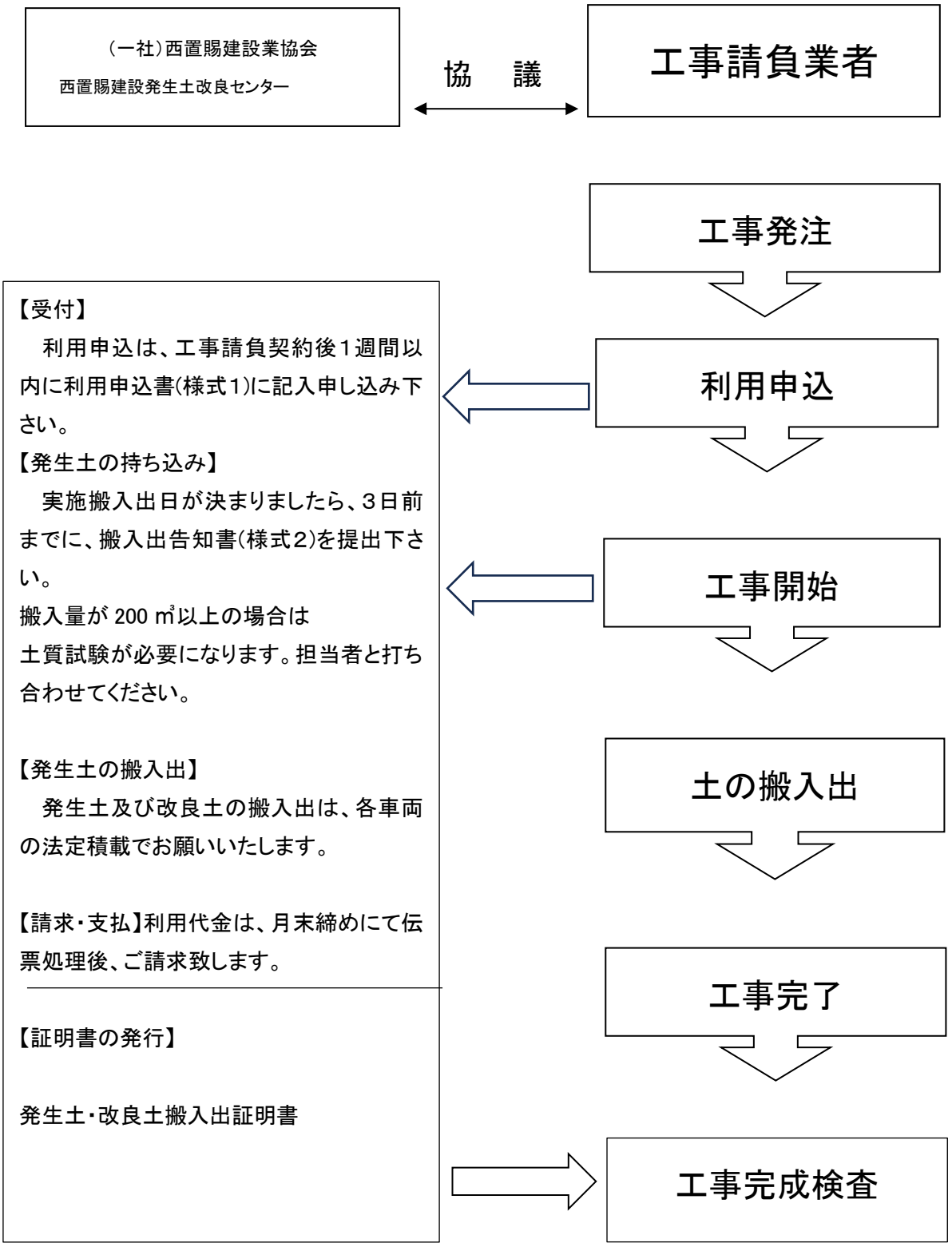
利用要領

R8．９月改訂版

（一社）西置賜建設業協会

西置賜建設発生土改良センター

（一社）西置賜建設業協会
西置賜建設発生土改良センター　利用フロー図



（一社）西置賜建設業協会
西置賜建設発生土改良センター　利用要領

1.　営業範囲
置賜総合支庁管内

2.　処理能力及びストック量
（1）処理能力170m3/日　（平均）
（2）ストック量：搬入土と改良土の合計ストック量　15，000m3（日の出）
3，000　m3（荒砥）

3.　営業時間
原則として、土・日・祝日を除く午前8時 30 分から午後5時までとします。

4.　発生土の種類及びその制限
（1）As塊・Co塊・木くず・ゴミ類及び金属等は混入しない事。

5.　改良土の取扱い及び割増率
（1）搬出された改良土は、シート等で覆い、雨雪に出来る限り触れないよう養生して下さい。
（2）改良土使用においては、工事目的に合うか発注者監督員との確認をして下さい。
（3）転圧による体質変化率は、20%減少し、又、損失が5%見込まれるゆえ施工にあたっては、
埋め戻し体質の1．25倍の改良土が必要と思われます。

6.　改良土の品質保証及び管理
（1）基本的には、室内CBRの値をもって改良土の品質保証とします。
（2）品質管理は、改良土の室内CBR試験の結果を報告する事により行います。
（3）試験頻度：自主検査2，000m3毎に1回測定。

7. 改良材の種類

改良材は、基本的に生石灰を使用します。但し、発注者の指示によりセメント系でも可能ですが、六価クロム等溶出試験は別途計上願います。

積載量を守ってください。

8. 搬入出の検収方法

車両の種類	2t車	4t車	10t車	11t車（10tロング）
改良土の積載量(m3)	1.5	3.0	6.0	8.0

発生土の積載量はトラックスケールにて重量を測定し、土質によって湿潤密度を設定して、数量を算出致します。

200m3 以下のものに関しては 1.6 の換算係数で数量を算出いたします。

（参考）

土　質	シルト	密な粘土	ゆるい粘土	有機質土
湿潤密度(g/cm 3)	1.70	1.65	1.50	1.40

9. 1 日当たりの搬入許容台数

10t車で最大100台

10. 発生土受入及び販売価格

建設発生土受入れ価格

要改良土　　＜800kN/m2　5，800円/m3　令和 8 年4月より

改良不要土　≧800kN/m2　5，000円／m3 令和 8 年4月より

改良土販売価格

第2種改良土　土場渡し　≧800kN/m2　　900円/m3 令和 8 年4月より

現場着　　≧800kN/m2　2，000円/m3 令和 8 年4月より